

---

---

# 福祉サービス第三者評価 評価結果報告書

---

---

## 横浜市川井宿保育園

### 添付書類

- ①評価結果総括表
- ②評価結果についての講評
- ③評価結果
- ④保育観察
- ⑤利用者家族アンケート結果
- ⑥利用者家族アンケート結果(グラフ表示)
- ⑦評価結果まとめ

平成 30 年 11 月 27 日

公益社団法人 けいしん神奈川

## 横浜市福祉サービス第三者評価 評価結果総括表（保育分野）

事業所	横浜市川井宿保育園
報告書作成日	平成 30 年 11 月 27 日（評価に要した期間 約 5 か月）
評価機関	公益社団法人 けいしん神奈川

### 評価方法

自己評価 （実施期間：30 年 7 月 2 日 ～30 年 9 月 15 日）	評価項目を全職員が分担し、主担当者が中心となり、自己評価を職員間で検討、話し合いの後、園として全体を集約した。
評価調査員による評価方法 （実施期間：30 年 10 月 16 日、 10 月 18 日）	評価調査員（2 名）が現地視察、書類確認、面接ヒアリング調査（園長、主任、保育士、調理員）を行った。
利用者家族アンケート実施方法 （実施期間：30 年 7 月 25 日 ～8 月 17 日）	①全利用者（園児）の保護者に事業者から手渡し。 ②各保護者より、同封の返信用封筒にて評価機関宛てに匿名で返送。
利用者本人調査方法 （実施日：30 年 10 月 16 日、 10 月 18 日）	①観察調査は、主に各クラス、園庭、にて実施。 ②聞き取り調査は、幼児を中心に、保育中に実施。

## 評価結果についての講評

### 施設の特徴

横浜市川井宿保育園は昭和44年6月に開所し、50年目になる歴史のある保育園です。平成2年に全面的な改築工事を行い、リニューアルしています。最寄りの相鉄線鶴ヶ峰駅からはバスによる利用となりますが、「よこはま動物園ズーラシア」に隣接し、近くには森や多くの公園もあり、自然や動植物を身近に感じられる豊かな環境にあります。

園舎は平屋建てで、二つの園庭と固定遊具やプールを備え、栽培が楽しめる小型の菜園や果樹園があります。定員は76名で、現在1歳児から5歳児の82名が在籍し、障害児保育なども行っています。保育理念は「すべての子どもたちが、対話と共感を通して、自分をかけがえのない存在と感じ、自信をもって生きていかれるようにする」を掲げ実践しています。

保育園の「園歌」は、園目標にもつながり、子どもたちと職員は親しみを持ち、色々な場面で歌われています。小型園の特徴を生かし、家庭的な雰囲気大切にしています。平成32年度からは民間への移管が公表されています。

### 特に優れていると思われる点

#### 1. 保育環境を整え、子どもの主体性を尊重した保育を実践しています。

保育園には、社会経験豊富な新採用職員、中堅職員、ベテラン職員と幅広い経験年数の職員がおり、その職員同士が互いに刺激し合い、また支え合いながら保育を展開しています。小型園の特徴や平屋建て1フロアの利点を生かし、職員は顔の見えるコミュニケーションを行っています。

各クラスには年齢の見立てに合わせた、ままごと道具を用意するなど、ごっこ遊びを楽しめるようにしています。じっくりと興味のあることを楽しめるように玩具の数を用意し、落ち着ける場所を用意するなどの工夫もしています。子どもが思いついたお化けごっこを、クラス全体で楽しめるように働きかけ、子どもの発想も取り入れながら、お化け屋敷づくりを楽しむ活動につなげています。子どもの発想から発展したごっこ遊びは、他クラスをお客として呼び、集団活動として楽しめるようにするなど、子どもの様子に合わせながら主体性を大事にした保育を行っています。

また、子どもが自発的に描画を楽しめるように、4・5歳児クラスは個人用の絵かきファイルを用意し、道具箱にクレヨンなどを置いています。3歳児以下のクラスも子どもがやりたいと思ったときに、保育士の見守りのもとで楽しめるように紙やマーカーなどを用意しています。

#### 2. 恵まれた自然を生かし、屋外活動を積極的に取り入れ、体験を広げています。

保育園の周り半分は閑静な住宅街があり、半分は森など自然が多く、天気の良い日には、積極的に散歩や外遊びを楽しんでいます。散歩や遠足は、乳児コース・幼児コースなど発達に合わせて公園や、あそび場所を選んで、でかけています。近くに「よこはま動物園ズーラシア」があり、身近に動物を観察する機会を設けています。1歳児は、室内用の滑り台や裏庭の緩やかな斜面の上り下りで、全身を楽しく動かせるようにし、幼児は、より巧みに体を使う鉄棒、フラフープ、なわとび、ボール投げなど友達と一緒に普段の遊びの中で楽しめるようにしています。夏の水遊びや泥んこ遊びは、健康チェックカードの記入と個々の健康状態を見て行っています。園庭の砂場にはテーブルと椅子を用意して、子どもがそれぞれ落ち着いて遊べる環境を確保しています。

### **3. 身近な小動物との関わりや、野菜の栽培などを通して食育に力を入れています。**

二つの園庭があり、野菜などを育てて味わい、草原スペースでは土に触れ、虫取りや木登りなど園内の自然を十分に楽しむ活動を取り入れています。子どもが興味を持ったダンゴムシやカブトムシ、ザリガニなどの小動物を飼育し、じっくりと観察できるようにしています。

全クラスが野菜や花を栽培し、収穫物を利用して食育活動や製作に取り入れています。トウモロコシの皮むきやトマトシャーベットづくりなど調理の手伝いや、収穫した野菜での調理をして、食への意欲を高めたり、食べる楽しみを伝えたりしています。

また、食育の年間計画により調理員と連携しながら調理体験を行っています。調理員は食材そのものを見せてくれたり、目の前でおやつづくりの盛り付けをしてくれたりして、子どもとの関わりをもっています。5歳児は、当番活動の中で配膳や食器の片づけをしています。会食の際には、ランチョンマットを敷いたり園庭で食べたりする機会を持っています。

### **4. 地域のボランティアや幅広い年齢層との交流により、貴重な経験を積んでいます。**

保育園ボランティアの方は、日にちを決めて楽器演奏会や、畑の作物や花壇の草花の手入れ、草取りなどしてくれます。幼児クラスは、町内の公園愛護会の方と一緒に、近隣の公園に春と秋に花の苗や、球根を植えてその生長を楽しんだり、開花した花を一緒に見たりして交流しています。運動会、お楽しみ会、卒園を祝う会などの行事や、畑で採れた野菜を使っての会食に地域の方を招待しています。散歩先で出会う地域の方々には積極的に挨拶をしています。

5歳児が近隣の保育園児と交流したり、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）に訪問して触れ合う機会を持ったりしています。町内の老人会の方とランチ会をし、手遊びの披露などの触れ合いも行っていきます。中学校や高校の職業体験やボランティア活動の生徒との交流があります。子どもたちと小学校、中学校へ園便りを届けに行ったり、小学校の図書室開放や給食交流・プール交流を行ったりしています。近隣小学校の運動会や作品展にも参加しています。

#### **特に工夫・改善が必要と思われる点**

##### **1. 民間への移管について利用者家族への情報を積極的に提供し、利用者家族の不安のないようスムーズな移管を期待します。**

2年後に民間移管が予定されています。利用者家族の不安もかなりあります。積極的な情報提供や発信をお願いします。引継ぎがスムーズに行われるよう計画的に進めて行くことを期待します。

## 横浜市福祉サービス第三者評価（保育分野）

### 評価領域Ⅰ 子ども本人の尊重

評価分類	評価結果	評価の理由（コメント）
<p>I-1 保育方針の共通理解と全体的な計画等の作成</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念や方針は子どもの最善の利益を念頭に、保育所保育指針や保育の基本となる「よこはまの保育」に沿って、保育理念・保育方針・園目標・保育姿勢を作成し、明文化しています。 保育理念は「すべての子どもたちが、対話と共感を通して、自分をかけがえのない存在と感じ、自信をもって生きていかれるようにする」としています。</li> <li>・全職員が理念や保育方針の内容を年度末に見直し、次の年度につなげる機会を持っています。保育理念や保育方針は正面玄関、各保育室に掲示し、保護者にも知らせています。 入園説明会の時、保護者に理念や保育方針を説明し配布しています。また、園目標を毎月の園便りに載せ保護者に配布しています。</li> <li>・全体的な計画は毎年見直しをしています。計画の内容に栽培活動と食育活動を入れ、園の特色を生かしたものにしています。保護者には入園説明会や年度初めのクラス懇談会で話をし、各クラスにも掲示しています。 保育の全体的な計画は各クラスにある業務ファイル内にあり、いつでも職員が確認できるようにしています。</li> <li>・保育日誌の中にある自己評価の欄に、子どもの様子や言葉を聞いて感じ取った思い、保育士としての関わりについての評価を記入しその内容を指導計画に反映しています。子どもの前後の行動や表情、しぐさの中で、言葉で表現できない思いを汲み取ったり健康状態をよく見たりして状況に合った対応をしています。</li> </ul>

<p>I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園説明会で旭区統一の「入園前記入表」を提出してもらい、それをもとに面談をしたり入園後も短縮保育の際に話をしたりしています。 入園後すぐに、保護者に記入してもらった児童票や面談の中で、子どもの育ってきた状況や家庭での様子を確認しています。 面談などにより把握した子どもの状況に基づいて指導計画を立て日々の保育に生かしています。入園説明会や面談中に得た子どもの状況はミーティングや会議で報告し共通認識を持つようになっています。</li> <li>・入園説明会で短縮保育の必要性を伝えた上で子どもの様子や保護者の事情に応じて調整しています。子どもの気持ちの安定を図る</li> </ul>
----------------------------------	----------	--

		<p>ためによりどころとなる物の持ち込みを受け入れています。</p> <p>乳児は1人ずつ連絡帳を用意してもらい、家庭と園とで生活の様子を伝え合い保護者と共有しています。幼児クラスはクラスノートで1日の様子を伝えたり送迎時に個別に伝えあったりしています。</p> <p>在園児に対しては前担任から新担任へ引き継ぎを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のカリキュラム会議で、職員同士意見を出し合っています。意見箱や懇談会、個人面談で出された保護者の意向は保育に反映しています。忘れ物や落とし物の照会の仕方の要望では、行事などの機会にまとめて確認できるよう見直しをするなどしています。</li> <li>・乳児は、保育士も一緒に遊びながら一人一人の思いを受け止め共感したり、優しく言葉をかけたりして子どもたちが安心して遊べる環境をつくっています。子どもが自ら興味のある玩具を手にとって遊びこめるようなコーナーづくりや玩具の準備、発達や子どもの興味を見ながら手作り玩具を用意したり玩具の入れ替えを行ったりしています。</li> </ul> <p>園庭や裏庭、散歩先での探索活動が十分できるよう戸外遊びもたくさん取り入れています。子どもの体調に合わせて戸外遊びや室内遊びなど臨機応変に保育内容を変えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児は、それぞれの年齢にあった興味関心が継続できたり発展できたりするように保育室のコーナーづくり、遊びの時間設定、保育士も一緒にかかわり遊びの中に入るなど日々保育環境を整えています。5歳児は当番活動や運動会など日常や行事の中で協力しあう活動を取り入れ目的に向かってやり遂げようとする力を後押ししています。</li> </ul> <p>自然豊かな裏庭で木登りや虫さがし、草花を使ったごっこ遊びなど施設内にある環境を大いに活用し自分たちで遊びを見つけ友達と遊びを発展していけるような保育設定を行っています。</p> <p>目的地に向かってたくさん歩いたり、自然に触れ発見を楽しんだり、子どもたちが決めたコースを歩くなど様々な散歩を楽しみながら体を動かし感性を豊かにする保育を行っています。</p>
--	--	---

<p><b>I-3 快適な施設環境の確保</b></p>	<p><b>A</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭で咲いた花を摘みトイレや部屋に飾り季節感や子どもの感性を育てるようにしています。</li> </ul> <p>清掃は職員全員で行い清掃チェックリストを活用することで複数の目で管理し清潔を保つように意識しています。</p> <p>各部屋に空気清浄機を置き毎日使用し、乾燥時期には加湿器も使用しています。排煙窓や部屋の窓、換気扇のある部屋はつけるな</p>
------------------------------	-----------------	--

		<p>どし換気に気を付けています。</p> <p>各部屋の窓を上手に使い、光を取り入れるようにしています。廊下の天井の窓から光を取り入れ明るさを保っています。夏は緑のカーテンなどをし、日差しを避け心地よく過ごせるようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の温水シャワーは5歳児室トイレ、乳児トイレ、幼児トイレと3か所、屋外には5歳児室前テラス、乳児室前テラス、幼児室前テラスと3か所設置しています。室内の温水シャワーは毎日清掃したり必要に応じて消毒したりするなどして清潔を保っています。屋外の温水シャワーは毎日点検チェックし清掃するようにしています。</li> <li>・食事と午睡をはっきり区別し、食後に布団を敷くなど生活の場の妨げにならないようにしています。ついたてや柵などを上手に使用し遊びの空間を分けています。</li> </ul> <p>誕生会の集会やリズム運動をするなどして異年齢交流の機会を持っています。年長児が乳児の午睡明けの着替えの手伝いをしています。</p>
--	--	--

<p><b>I-4 一人一人の子どもに個別に対応する努力</b></p>	<p><b>A</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満児について毎月カリキュラム会議で伝え、他の職員からも意見を聞き個別指導計画に反映しています。配慮の必要な幼児について、月間指導計画の個別配慮欄に記載し職員が共有しています。保護者にも現状を伝えたり、配慮している点を伝え相談したり、必要ならば面談もしています。</li> <li>・児童票、健康台帳、経過記録とそれぞれのファイルがあり、一人一人別の用紙で管理しています。クラスの引き継ぎノートがあり健康状況や日中の保育や送り迎えに関することを記載し、職員間で引き継げるようにしています。</li> </ul> <p>進級時は前担任から新担任へ引き継ぎを行い記録に残しています。</p> <p>保育所児童保育要録を小学校に送付しています。近隣小学校には来園してもらい年長児の様子を見ながら直接引き継ぎを行っています。</p>
--------------------------------------	-----------------	--

<p><b>I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み</b></p>	<p><b>A</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のカリキュラム会議で個別のケースについて話し合い、会議ノートへ記録し全職員が見られるようになっています。個人情報 は鍵付きの書庫で保管しています。毎日のミーティングでアレルギーチェックや必要な個別の配慮について全職員で共有しています。参加できない場合はミーティングノートを見るようにしています。</li> </ul>
---	-----------------	--

		<p>研修などへ参加し得た知識は研修記録へ記入し、他職員へ共有しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手すりつきトイレがあります。プール側の門は段差などなく、車いすが通りやすくなっています。保育士が関わり見本となりながら皆と同じ生活や活動ができるようにその子に応じた配慮を行っています。</li> </ul> <p>西部地域療育センターに巡回相談を依頼して助言をもらい、会議で報告し対応について職員間で話し合っています。センターの利用児童がいる際は、担任が見学へ行き保育に生かしています。個別支援計画を作成し、会議で共有しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各クラスに虐待防止マニュアルがあり、全職員が早期発見のポイント、連携の仕方を確認できるようにしています。毎日の健康チェックでケガなどの有無を確認しています。虐待が疑わしい場合や西部児童相談所から問い合わせがあった場合は記録を残しています。休みが続いた時には保護者に電話をして様子を確認しています。</li> <li>・アレルギー除去食マニュアルを作成し、アルバイト職員も含め確認し提供の流れを共有しています。医師の診断書、生活管理指導表は個別にファイリングし、それに基づき除去食を提供しています。保護者と毎月アレルギー面談を行い、保護者の確認のもと除去食提供を行っています。</li> </ul> <p>毎日の夕方のミーティングで翌日の除去食の有無と内容を確認し、全職員に周知しています。専用トレイ、専用食器、名札を使用し、アレルギー児童同士も間違いがないよう色を変えています。配膳間違いのないようにアレルギー児童を先に配膳してから他の児童の配膳を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や遊びの中で子どもが言葉や文化の違いに疑問を持った時には丁寧に説明しています。生活習慣の違いは尊重しできることは個別に対応しています。</li> </ul> <p>言葉の通じない子に対しゆっくり話をしたり絵で伝えたりし、気持ちを汲み取って周りの子に伝えるなどコミュニケーションの手助けをしています。</p>
--	--	---

<p>I—6 苦情解決体制</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情解決制度については入園説明会で説明し、入園のしおりにて第三者委員について記載しています。第三者委員を行事に招待し保護者に紹介する場を設けています。</li> </ul> <p>意見箱を設置し保護者の意見を取り入れられるようにしています。</p> <p>苦情相談の流れは玄関や廊下にある意見箱の近くに掲示しています。</p>
-------------------	----------	---

	<p>す。</p> <p>行事後や年度末に保護者アンケートをとり、意見要望を集めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情があった場合には苦情解決マニュアルに沿って園長に報告し必要に応じ面談するなど迅速に対応しています。保護者からの要望や苦情については苦情報告書に記載し、会議やミーティングで共有して解決策を検討しています。</li> </ul>
--	--

## 評価領域Ⅱ 保育の実施内容

<p>Ⅱ-1 保育内容 [遊び]</p>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して季節や子どもの興味に合わせて玩具の入れ替えやコーナー設定の変更をして、子どもが遊びを選べるように子どもに合わせた高さの棚や箱に玩具を入れ、自分で出し入れできるようにしています。</li> <li>・園内研修でクラス的环境設定について職員間で学びあい、コーナー設定などに全員で話し合って気づきを生かし、おもちゃリストを作成し、どのクラスにどんなおもちゃがあるのかを職員間で共有しています。</li> <li>・好きな時に描いたり作ったりできるように色鉛筆や紙などを用意したり、戸外の砂場にテーブルと椅子を用意して遊びが広がるようにしています。自発的に遊びこむことの大切さを理解し、遊びの時間が細切れにならないようにしています。</li> <li>・子どもが思いついたお化けごっこをクラス全体で楽しめるように働きかけ、子どもの発想も取り入れながらお化け屋敷づくりを楽しむなどの活動を行っています。子どもの発想から発展したごっこあそびは他クラスをお客として呼び、集団活動として楽しめるようにするなど子どもの様子に合わせてながら主体性を大事にした保育を行っています。</li> <li>・各クラスに年齢の見立てに合わせてままと道具を用意するなどごっこ遊びを楽しめるようにしています。じっくりと興味のあることを楽しめるように玩具の数を揃えたり、落ち着ける場所を用意するなどの工夫をしています。</li> <li>・発達に合った遊びを取り入れる中で、困ったときには子どもと相談して解決し、ルールを守って遊ぶ大切さを知らせながら友達と遊ぶ楽しさを伝えています。遊びが見つけられない子どもには、保育士と一緒に遊んだり、興味の持てる遊具や玩具を用意するなどしています。</li> <li>・全クラスが野菜や花を栽培し、収穫物を利用して食育活動や製作に取り入れています。子どもが興味を持ったダンゴムシやカブトムシ、ザリガニなどの小動物を飼育し、じっくりと観察できるよ</li> </ul>
----------------------	---

	<p>うにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 天気の良い日は積極的に散歩、外遊びを楽しんでいます。年齢や目的に合った散歩の場所を選び、安全を確保しながら楽しめるようにしています。散歩マップを作成し、各クラスに掲示しています。散歩先で出会う地域の方々に積極的に挨拶をしています。幼児クラスは年に2回近隣の公園に季節の花を植えに行き、町内の公園愛護会の方と交流しています。よこはま動物園ズーラシアが近くにあり散歩や遠足で身近に動物を観察する機会をもっています。帽子や遮光ネットで紫外線対策をしています。</li><li>・ 各クラスが年齢に合わせて季節を感じる歌や手遊びを楽しんでいます。幼児は遊びの年間計画表をつくり担任同士共有しながら様々な活動を行っています。音楽に合わせて体操したり、楽器、リズム遊びや踊ったりすることを楽しんでいます。</li><li>・ 子どもが自発的に描画を楽しめるように、4・5歳児クラスは個人用のお絵かきファイルを用意し、お道具箱にクレヨンなどを置いています。3歳以下のクラスも子どもがやりたいと思った時に保育士の見守りのもとで楽しめるように紙やマーカーなどを用意しています。</li><li>・ 子ども同士のけんかについては、双方の話をよく聞きとり、上手く言葉にできない感情を代弁したり仲立ちしたりしながら、言葉で思いを伝える大切さや相手にも気持ちがあることを丁寧に伝えています。</li><li>・ 異年齢の関わりはリズム遊び、散歩、室内遊びなど一緒に過ごす中で自然な関わりを楽しんでいます。幼児クラスは夏に異年齢保育をし、たてわりのグループでポイントラリーなどの遊びを楽しみ、その後のたてわりグループで行く遠足などに活動をつなげています。</li><li>・ 会議や園内研修で、子どもへの言葉かけや態度、子どもの行動や思いをどう受け止めていくかなどに対して、理解を深める話し合いをしています。</li><li>・ 1歳児は室内用の滑り台や裏庭の緩やかな斜面の上り下りで全身を楽しく動かせるようにし、幼児はより巧みに体を使う運動（鉄棒、フラフープ、なわとび、ボール投げなど）を友達と一緒に普段の遊びの中で楽しめるようにしています。水遊びや泥んこ遊びは健康チェックカードの記入と個々の健康状態を見て行っています。</li></ul>
--	--

## Ⅱ-1 保育内容〔生活〕

A

- ・一人一人の適量を知り様子に合わせた援助をして完食できた喜びを知らせています。楽しく食べる食卓の雰囲気を作る中で保育士も同じものを食べ味や食感を共有したり、必要に応じて食事のマナーを伝えたりしています。「おいしいね」とおいしさを共感できるような言葉がけをしながら食べる意欲を子どもの状態に合わせて援助をしています。5歳児は当番活動の中で配膳や食器の片づけをしています。
- ・トウモロコシの皮むきやトマトシャーベットづくり、調理の手伝いや収穫した野菜での調理体験をして、食への意欲を高めたり、食べる楽しさを伝えたりしています。
- ・食育の年間計画を立て調理員と連携しながら調理体験を行います。

野菜などを子どもたちと一緒に育てクッキングをしたり、食材の皮むきをしたりして調理員と連携を取り楽しんでいます。調理員が食材そのものを見せたり、目の前でおやつや盛り付けをしたりして子どもとの関わりをもっています。
- ・季節感のある旬の食材を給食に取り入れ、食欲がわくよう年齢に合わせた刻みや盛り付けをしています。温かいものは温かく、冷たいものは冷たく子どもが食べられるよう配膳のタイミングを考慮しています。
- ・保育士は必要な援助をしながらも子どもが落ち着いて食事を楽しめるような雰囲気づくりをしています。会食をするときにはランチョンマットを敷いたり園庭で食べたりする機会を持っています。
- ・食材の検品を的確に行い食器や調理器具の劣化は毎日確認し洗浄をしっかり行い熱風保管庫で消毒し、使用している食器は年齢によって変えています。
- ・給食サンプルやその日使った食材サンプルを保護者が見られるよう保護者の行き来する廊下に展示しています。食材に興味を持ってもらえるように調理員が食材についてのひとことアドバイスを毎日作成して保護者が見られるよう掲示しています。ぱくぱく便りも掲示しています。人気のあるレシピは写真つきで廊下に掲示し、保護者が自由に取れるようになっています。園便りに子どもの好きなメニューを掲載し保護者に興味を持ってもらうようにしています。
- ・毎日のミーティングで、各クラスの喫食状況と、指導食を担当している保育士に気づいたことなどの情報を伝えあい全体で共有し調理に生かしています。調理員はほぼ毎日喫食状況を各クラスに見に行き把握しています。喫食状況や残食を確認して次回の切り方や、盛り付けを変え、より食べやすいように工夫しています。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参観の折に子どもの食べる様子を見てもらったり状況に応じて味見をしてもらったりしています。</li> <li>・眠れない子、眠りたくない子に対しては布団の上で横になり体を休められるようにしています。眠りの妨げにならないように、おもちゃ棚を裏返したり、布をかけたりしています。背中や足をさするなど安心して入眠できるようにしています。年長児は就学時にむけて午睡時間を短くしています。</li> </ul> <p>SIDS（乳幼児突然死症候群）のチェック表があり1歳は10分、2歳は15分おきに一人一人の呼吸をチェックしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の排尿間隔は違うので無理には誘わず排尿できた喜びを伝えるようしています。自分で尿意便意を伝えられる子どもは自分から言えるようにしています。</li> </ul> <p>トイレトレーニングは家庭と連携を取り発達の状況をみながら個別に対応しています。排泄の失敗があった場合には速やかにシャワーに誘い清潔を保つとともに失敗したことで傷つくことのないように配慮しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育担当が変わるときには細かいことも引き継ぎを行いノートに記載して伝達漏れのないようにしています。朝夕の保育を担当する嘱託福祉員も担任制にして子どもも保護者も安心できるように連携を取っています。18時30分以降まで保育を利用する子には補食の用意をしています。</li> </ul>
--	---

<p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>[健康管理]</p>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理マニュアルに基づいて朝の健康観察や体調の悪くなった子の対応を行っています。また乳児は朝の健康状態について受け入れチェック表を用いて把握し、職員間で共有できるようにしています。</li> </ul> <p>保護者には連絡帳や口頭で園での健康状態について伝え、必要に応じて通院を進めたり安静に過ごすことを伝えたりしています。</p> <p>感染症にかかった時や予防接種を受けた日を健康台帳に記録し職員がいつでも見られるようになっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回、健康診断と歯科健診を嘱託医が行い受診の記録も残しています。事前に保護者に健診日を伝え、保護者からの質問や相談事項を聞き、健診結果もその日のうちに伝えていきます。</li> </ul> <p>嘱託医と共に子どもの発育を継続的にみられるよう一人一人のカウブ指数をつけています。</p> <p>子どもの見やすい場所に歯磨きの手順表や磨き方の表を貼り分かりやすく伝えていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園時に感染症にかかった場合の対応についての文書を渡しています。感染症の疑いのある園児は保護者の迎えまで他の児童と離</li> </ul>
--	---

		<p>れた場所で待機して過ごせるようにしています。感染症が発症した時は感染症の原因や症状、期間や登園可能な時期についての情報を保護者が見やすい場所に掲示しています。ミーティング以外でも必要ときには早急に職員間で感染症情報を共有しています。</p> <p>嘔吐処理マニュアルなど定期的に確認し、嘔吐処理の仕方を全職員で講習しています。</p>
--	--	--

<p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>[衛生管理]</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の中で衛生管理マニュアルの内容を話し合い職員間で確認しています。掃除チェック表、トイレ掃除マニュアルを掲示して全職員が周知できるようにしています。</li> <li>・各クラスにアルコール消毒をおき手指の消毒をいつでもできるようにしています。手洗後は個人タオルを使用し必要に応じて使い捨てのペーパータオルを使用しています。</li> </ul>
--	---	--

<p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>[安全管理]</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理マニュアルに基づいて活動内容を具体的に対策しています。ピアノ、ロッカー、靴箱などの備品の転倒防止をしています。事故対応マニュアル、震災対応マニュアル、防犯マニュアルがありマニュアルに基づき適切に対応できるようにしています。マニュアルは各クラスの業務ファイルに保存しいつでも見られるようになっています。また毎年マニュアルの見直しを含め会議などでの確認をしています。園周辺の病院を一覧にして活用しています。</li> <li>・大震災を想定した行動を考え確認する園内研修を行っています。職員の緊急連絡網があり速やかに全職員に連絡ができるようになっています。毎月、避難計画訓練表に基づき訓練を実施し、防犯訓練も年間通して実施しています。</li> </ul> <p>AEDの設置があり、救命救急法の研修を正規職員、嘱託職員が行っています。今後アルバイト職員も研修を受けられるようにしていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものケガについては園長、職員が直接説明しています。</li> </ul> <p>ケガや事故についての事例について確認したり改善策を職員間で話し合っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登降園時以外は電子錠をし開錠の際にはインターフォンにて来園者の確認をしています。午睡時は室内の施錠をしています。</li> </ul> <p>定期的に防犯訓練を行っています。行事などの時には来園者に目印のリボンをつけてもらい確認できるようにしています。</p> <p>警察への非常通報システムを設置し、都岡派出所の巡回が定期的に行われています。</p>
--	---	--

<p>Ⅱ-3 人権の尊重</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員対象の園内研修で子どもへの言葉づかいについて、資料も活用しながら話し合いを行っています。園内研修の中で、普段何気なく使っている言葉が、子どもに対して適切な言葉づかいとなっているかを職員一人一人が確認し、意識を持つようにしています。</li> <p>子どもの気持ちが昂っている時など、必要な時には職員間で連携し、子どもと1対1で過ごせる時間をとり気持ちを受け入れています。</p> <p>他園の公開保育への参加や研修を通して子どもの姿を肯定的に捉えていく視点を学んでいます。</p> <li>・各クラスともコーナー設定をしてあり、子どもが必要な場合にはさらについたてで仕切るなどの工夫をしています。職員玄関前の絵本コーナーや玩具のある育児支援室などは、必要な時には子どもとゆっくりと話す場所としても利用しています。</li> <p>トイレ内のカーテンを使用し、与薬対応の子どもの体に保湿クリームを塗布をしたり、幼児クラスの子どものオムツを取り替えたりする場所としています。</p> <li>・職員は会議などで、実習生やボランティアはオリエンテーションで守秘義務について話をしています。個人情報取り扱いマニュアルがクラスの業務ファイルにあり、職員が周知しています。個人情報に関するものは鍵のかかる書庫など、保管場所が決められています。</li> <p>各家庭に個人情報を渡す際には、専用の袋があり、活用しています。連絡帳も含め、個人情報の受け渡しは職員がダブルチェックするなど誤配に気をつけています。写真などを掲載する際には、必ず保護者記載の個人情報確認票を見て確認した上で掲載しています。</p> <li>・様々な活動の役割など生活や遊びの場で決めることがあるときには、子どもの希望を聞き、性別により分けることはせず、製作で色画用紙などを使うときには、子どもが好きな色を選べるようにしています。</li> <p>人権研修に参加し、意識を高めています。子どもや保護者への対応や言葉かけの中で、配慮が欠けていると気づいた時には会議やミーティングで確認し改善しています。</p> </ul>
------------------	----------	--

<p>Ⅱ-4 保護者との交流・連携</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園説明会で保育方針について話しています。クラス懇談会を年2回開催し、その中で保育方針について伝えています。欠席された保護者には懇談会資料を渡し、内容を伝えています。</li> <p>保育方針を保護者の目に触れる場所に掲示しています。毎月発行</p> </ul>
-----------------------	----------	---

	<p>する園便りに園目標を記載しています。園便りやクラスノートで保育の様子を伝え保育方針が伝わるよう努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・年間行事予定を年度初めに配布し、さらに園便りに掲載して事前に予定が立てられるようにしています。クラス懇談会、個人面談、保育参加の日程は兄弟姉妹に配慮して保護者が出席しやすいようにしています。年度末に保護者アンケートを実施しています。また、通年保護者からの意見や質問を受ける意見箱を設置しています。</li><li>・クラスノートや連絡帳を通じて保育の様子を伝えています。また、ケガや体調についても保護者に直接職員が伝えています。</li></ul> <p>クラス便りやクラスノートを使って子どもの様子や保育の情報、お願いごとを伝えています。保育の様子を写した写真をクラスに掲示したり、懇談会で写真を見ながら活動の様子を伝えています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個人面談は年に1回実施しています。設定されている面談日以外にも保護者の希望に沿って行っています。面談は個室で行っています。相談内容は経過記録に記載しています。必要に応じ、園長、主任に報告・相談し助言を受け、職員間で検討できるようにしています。</li><li>・保育参加は1年中受け付けています。個人面談に合わせて保育参加を呼びかけています。希望があればいつでも受け付けています。乳児クラスは子どもの自然な姿が見られるような工夫（変装など）をして保育参加を行っています。</li><li>・保護者会役員の話し合いの場として、育児支援室を提供し、要望があれば職員も協力し行事を盛り立てようとしています。</li></ul> <p>保護者会の掲示物は必要に応じて各クラスの掲示板に貼り出しています。保護者会の配布物は保育園のウォールポケットを使用しています。保護者会との窓口は園長、主任が行っています。</p>
--	--

### 評価領域Ⅲ 地域支援機能

<p>Ⅲ-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児支援交流に参加した地域の保護者の方にアンケートをとり園への要望を聞いています。また育児支援に参加した親子とコミュニケーションを取りながら保護者の様々な相談に応じています。近隣保育園と職員が交流し地域子育てについて情報交換をしています。</li> <li>旭区合同の公立私立教育施設のイベント「あさひ子育て、保育園ひろば」に積極的に参加し地域の声を聞いています。</li> <li>・育児支援室や園庭を毎日開放したり絵本の貸し出しを行ったりしています。交流保育、ランチ交流、を行ってしています。食育講座・運動遊び講座などの育児講座を行い地域の子育て支援をしています。前年度の反省を基に話し合い育児支援年間計画を作成し実行しています。</li> </ul>
-----------------------------------	----------	--

<p>Ⅲ-2 保育園の専門性を生かした相談機能</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談を毎日受け付けています。育児支援に参加した親子とコミュニケーションを取りながら保護者の様々な相談に応じています。</li> <li>園で行う育児相談事業は旭区の広報やホームページで広く宣伝しています。育児支援のポスターを作成し園や地域の掲示板に掲示しています。園便りを近隣の小学校に届けています。</li> <li>・育児相談の連絡先リストをパンフレットとともに用意しています。関係機関との連携、連絡は園長が行っています。旭区福祉保健センター、西部地域療育センター（ぴーす鶴ヶ峰）などの関係機関と連携しています。</li> </ul>
-----------------------------	----------	---

### 評価領域Ⅳ 開かれた運営

<p>Ⅳ-1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会やお楽しみ会、卒園を祝う会などの行事や畑で採れた野菜を使つての会食に、地域ボランティアの方を招待しています。都岡町内の公園愛護会と協力して近隣の公園に花の球根や苗を植えたり、開花した花を一緒に見たりしています。</li> <li>中学校や高校の職業体験やボランティア活動を積極的に受け入れています。子どもと小学校、中学校へ園便りを届けに行ったり、小学校の図書室開放や年長児の給食交流、プール交流に行ったりしています。</li> <li>・遠足や散歩で地域のログハウスやよこはま動物園ズーラシアなどを活用しています。散歩に出る機会も多く持ち、出会う地域の人に積極的に挨拶できるようにしています。</li> <li>年長児が近隣の保育園児と交流したり、介護老人福祉施設（特別</li> </ul>
------------------------------------	----------	---

		<p>養護老人ホーム) に訪問してわらべ歌の披露や手作りのプレゼントを贈ったりして触れ合う機会を持っています。年長児は町内の老人会の方とランチ会などの触れ合いを行っています。・</p> <p>近隣小学校の運動会や作品展に参加しています。</p>
--	--	--

<p>IV-2 保育所における福祉サービスに関する情報提供</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市ホームページや広報よこはま旭区版に園の情報を掲載しています。保育園のパンフレットや育児支援パンフレットを作成し来園者に渡しています。</li> <li>・園内見学ができることを横浜市ホームページや育児支援パンフレットに掲載しています。園舎の周りに園見学の掲示をしています。</li> </ul> <p>保育に支障をきたさない範囲で見学希望者の都合を聞きできるだけ日時を合わせています。見学者には園長が案内しながら質問に一つ一つ丁寧に対応しています。</p>
-----------------------------------	----------	---

<p>IV-3 ボランティア・実習の受け入れ</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代育成を目的としてボランティアや職場体験の受け入れを積極的に行っています。ボランティアや職場体験を受け入れるためのマニュアルや渡す資料を用意しています。受け入れに際しては担当保育士が事前にオリエンテーションを行い保育方針や心構えについての話をしています。参加者の感想を聞いて振り返りを行いその記録を残しています。</li> <li>・保護者には実習生の受け入れについて園便りやクラスノートで伝えています。実習生を受け入れるためのマニュアルや渡す資料を用意しています。担当保育士が受け入れの際のオリエンテーションを行い実習中のことを伝え不安なく迎えらるようになっています。</li> </ul> <p>実習生の希望やどんなことを学びたいかをオリエンテーション内で聞き実習するクラスを決めています。その日入ったクラス担任が毎日振り返りを行い実習日誌に指導、助言を記入しています。</p>
----------------------------	----------	---

**評価領域 V 人材育成・援助技術の向上**

<p>V-1 職員の人材育成</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市の人材育成計画に沿って人材育成に取り組んでいます。年度初めと年度末に園長が一人一人と面談を行い目標共有シートの内容を共有しています。キャリアに合わせた年間目標を各自で立て目標共有シートに記入し達成状況を園長と共に確認して次の課題へつなげています。新任保育士にはトレーナーが付き園長を含め3者で目標を立てて育成を行っています。</li> </ul>
--------------------	----------	--

	<p>職員一人一人のキャリアや業務に合った研修が受けられるよう計画を立て研修に行ける体制を整えています。園内研修プロジェクトをつくりプロジェクトチームが中心になり研修を行っています。正規職員、非常勤職員がともに学びあえる場を作り保育に生かしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園長、主任が研修の推進を行っています。キャリアにあった研修の計画を立て様々な研修を受けています。研修参加者は研修報告書を作成し職員に回覧した後、会議やミーティングで報告し共有しています。</li> <li>・非常勤職員と園長が個人面談を行い、要望を聞くなどコミュニケーションを図りバランスを取って職員と非常勤職員の組み合わせで園長がクラス担任を決めています。非常勤職員も研修に行く機会をもったり、園内研修に参加したりすることで質の向上を図っています。</li> </ul> <p>主に指導を担当する同じクラスの職員が日々話をして連携を取り、クラス担当職員で1日1回ミーティングを行い、情報を共有しています。</p> <p>職員会議で決定した内容や共有すべき内容を会議に参加していない非常勤職員に伝えたり、意見を聞くための会議を毎月持ったりしています。</p>
--	---

<p>V-2 職員の技術の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内研修で保育環境について学び各クラスの保育環境の良いところ、改善すべきところを伝えあい保育の質の向上につなげています。</li> </ul> <p>他の園の公開保育に参加し得た学びを皆に伝えています。また園での公開保育で他園保育士に意見をもらい職員間で共有しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1度、横浜市子ども青少年局の臨床心理士の巡回を受け心理の面から子どもや保護者への対応、チームワークなどアドバイスをもらい保育に生かしています。</li> </ul> <p><b>A</b> 横浜市の看護師巡回や西部地域療育センターの専門家巡回の指導を受ける機会を年に2回ずつもっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間指導計画、月間指導計画、毎日の保育日誌の中で振り返りや自己評価を行い次への課題につなげています。年度末には保育士のキャリアラダーを活用して自己評価ができるようになっていきます。</li> <li>・クラス内で年間保育の振り返りをし、自己評価、来年度の課題について話し合ったことを会議で報告し他の職員と共有しています。</li> </ul>
---------------------	--

		<p>毎年年度末に保育所の自己評価を全職員で行い振り返りをして次年度への課題としてつなげています。</p> <p>保護者からのアンケートを毎年行いその中で出た改善すべきことを話し合い保護者へ改善についての具体的方法を書面で回答し掲示しています。</p>
--	--	--

V-3 職員のモチベーションの維持	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成計画で細かく明文化されています。その計画書は職員一人一人に配布されていていつでも確認できるようになっています。</li> <li>・人事考課の結果は毎年個人に開示され自分の評価を知ることができるようになっています。年度初めに立てた目標についての振り返りの面談を園長が行い、一人一人への評価を直接伝えています。</li> <li>・担当クラスについては経験や能力を踏まえ、園長が一人一人と面談を行い要望や目標を聞いて決定しています。担当クラス以外にも行事や育児支援、外部と協力して行う活動の担当など役割分担して業務を行っています。</li> <li>・園長が年度末に職員に業務についての意見を募るアンケートを行い改善のために活用しています。</li> </ul>
-------------------	---	--

## 評価領域VI 経営管理

VI-1 経営における社会的責任	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市職員行動基準が定められており、職員証の後ろに入れて各自で見たり、事務室のロッカーに貼って皆で見たりしています。また、その内容をミーティングで確認しています。</li> <li>・園内や外部の研修で人権やコンプライアンス違反について学んでいます。</li> <li>・物品購入の際はグリーン購入を行っています。</li> <li>・子どもがごみの分別を意識できるようにごみ箱に見やすい表示を付けています。園のゴミの減量を推進する担当（ゴミGメン）が決まっています環境に配慮しています。</li> <li>・節電を促す表示を保育室や廊下に付けています。職員が使う資料などのコピーは裏紙を使用しています。</li> </ul>
------------------	---	---

VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、保育方針を明文化したものは事務室や廊下に掲示しています。会議で理念や保育方針を確認する機会を持ち年に1度、理念、保育方針も含めた全体的な計画の見直しを皆で行っています。</li> <li>・民間移管が決定した時にはお知らせの手紙を全員の保護者に手渡しで行い、保護者の思いを直接聞いて横浜市こども青少年局に伝</li> </ul>
-------------------------	---	---

		<p>えています。廊下に意見箱を2つ設置しています。</p> <p>行事の日程変更などは事前に了承を得た上で各家庭に文書で配布し口頭でも伝えています。お楽しみ会や運動会後にアンケートを取り保護者からの意見や感想をまとめて配布しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旭区の主任研修に参加し他の園の情報を得たり、主任としての質の向上を図るための研修を受けたりしています。</li> </ul> <p>主任、乳児リーダー、幼児リーダーの主任クラスの職員が中心となり職場内での課題や取り組みについてリーダー会議で話し推進を行っています。主任が各職員の業務の状態を把握して事務時間のやりくりや休暇の調整を行っています。</p>
--	--	--

<p><b>VI-3 効率的な運営</b></p>	<p><b>A</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数職場なので全職員で改善課題について検討し取り組んでいます。</li> </ul> <p>正規職員で検討したことは非常勤職員にも周知しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園長は横浜市こども青少年局や代表園長会からの情報や園長が出席している会議の内容を職員会議などで報告しています。横浜市全体の動き、保育に関する制度の改定、保育園に関する事故や事件、人材育成の制度や研修などについて共有するようにしています。</li> </ul>
---------------------------	-----------------	--

## 保育観察／子ども本人聞き取りシート A

保育所名	川井宿保育園	調査日	平成30年10月16日	調査機関	(公社)けいしん神奈川
------	--------	-----	-------------	------	-------------

クラス (年齢)	時間帯	保育の様子・子どもの様子	
0歳児 組	日時	(この欄は斜線で消されています)	
1歳児 ゆき組	16日 10:30分 15:30分	カーペットとフローリングの部屋で自由に遊んでいます。月齢が離れているので、それぞれがコーナーで保育士と一緒に自由に遊んでいます。外で遊ぶ時間になり、子どもたちの靴を保育士が履かせ外遊びを楽しんでいます。保育士と一緒に鬼ごっこをしている子どもやボール遊びをしている子、保育士と一緒に三輪車に乗って遊んでいる子どもがいます。砂場でそれぞれ思い思いのおもちゃを選んで、砂遊びを楽しんでいます。遊び終わると、4歳児の子どもに着替えや足ふきなどを手伝ってもらい、嬉しそうにしています。まだ一人で自由に活発に動いて遊ぶことができない子もいますが、保育士がやさしく見守っています。	
2歳児 ほし組	16日 10:30分 15:30分	外遊びを観察しました。元気に三輪車を乗り回している子どもがいます。バケツやシャベルなどのおもちゃで砂遊びをしています。おもちゃを使って砂場の机といすを利用してままごと遊びをしています。保育士が線を引き子どもたちが線路ごっこをしています。保育士と一緒に鬼ごっこをしている子どももいます。3・4・5歳児と一緒に遊んでいる子どももいますが、多くは2歳児同志で遊んでいる子どもが多いようです。	
クラス (年齢)	保育の様子・子どもの様子		子ども本人からの聞き取り
3歳児 つき組	16日 10:30分 15:30分	外遊びを観察しました。子どもたちは自分で靴を履いて、元気に遊んでいます。保育参加の方が子どもたちと一緒に遊んでいます。砂場でままごと遊びをしている子どもがいます。ボール遊びやサッカーをしている子どももいます。三輪車を乗り回している子どももいます。4・5歳児と一緒に木登りや鬼ごっこをして遊んでいる子どももいます。昼食時には、箸を上手に使う子どもやフォーク、スプーンを使って食べる子どもがいます。元気にお替りしています。	調査員に、ジャングルジムや滑り台で遊ぶのが好きですと答えています。 ボールでサッカーをするのが好きですと答えています。
4歳児 にし組	16日 10:30分 15:30分	外遊びを観察しました。砂場で遊ぶ子どもやボール遊びをしている子どもがいます。虫かごをもって虫探しをしている子どもたちがいます。乳児が保育室に入る時、靴を脱がせたり、着替えを手伝っている子どもがいます。鉄棒をしている子どももいます。保育士と一緒に「むっくりくまさん」遊びをしている子どもたちもいます。グループで遊ぶことの楽しさを実感しています。	調査員に、トランポリンで遊ぶのが好きですと答えています。 木登りが大好きです、ボール遊びが好きですと答えています。
5歳児 そら組	16日 10:30分 10:00分 15:30分	昼食を観察しました。3名の給食当番がエプロンを付けて、配膳の手伝いをしています。当番のかけ声で一斉に食べ始めました。メニューはキノコのカレーライスと野菜サラダ、麦茶です。お替わりをする子がいます。キノコが嫌いな子がいますが保育士と調理員がやさしく話して食べ終わりました。食後歯磨きをして、各自自由にブロックなどで遊んでいます。5歳児の部屋の横は、傾斜のある裏庭があり、子どもたちは元気に駆け上がったたり下がったりして遊んでいます。タイヤ遊びをする子どももいます。前面の園庭では、お姫様ごっこやかたつむりを探して葉っぱに乗せ観察している子どももいます。バスケットボールをみんなで楽しんでいます。5歳児は自分たちで遊びを見つけて活発に動いています。	調査員に、カレーが大好きですと答えています。 ブロック遊びや木登り、ジャングルジムで遊ぶのが好きですと答えています。
備考	自然環境に恵まれて、のびのびと子どもたちは遊んでいます。プール、滑り台、鉄棒、ジャングルジム、三輪車、バスケットボール、砂場など色々な遊具を使って楽しく遊んでいます。晴れた日には積極的に散歩に出かけ、自然に触れたり、近所の方と挨拶し、園庭開放や保育参加で来園している方との交流もあります。誕生会が月ごとにあり、誕生月の子どもを幼児全員で祝福しています。自己紹介の後、模型のケーキにロウソクを立て、みんなでハッピーバースデーの歌を歌い、ローソクを消した後に、保育士のジュースがなくなる不思議な手品や手作りプレゼントがあります。最後にみんなで川井宿保育園の園歌を歌っています。		

■結果の特徴

川井宿保育園

アンケート回収率 54.4%

送付数: 68

回答数: 37

保育園に対する満足度は「満足」、「どちらかといえば満足」を加えると89.2%となっており、満足度は高いです。

園の保育目標・保育方針については、70.2%が「よく知っている」、「まあ知っている」と回答しています。知っている保護者の100%がその目標に賛同しています。

満足度の高い項目

日常の保育内容について「遊び」では、「子どもが戸外遊びを十分している」、「自然に触れたり地域に関わるなどの園外活動」、「遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もてている」や、「生活」では、「お子さんへの体調への気配り」、「給食の献立内容について」、また「保育のサービス内容」では、「入園前の見学や説明、園からの情報提供について」、など満足度が高いです。

満足度が低い項目

「年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされている」、「施設設備」、「外部からの不審者侵入を防ぐ対策」、「開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応」、「保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会」、については満足度が低いです。

■保育園の基本理念や基本方針について

問1 あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか。	よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	無回答	計
(人)	10	16	6	3	0	2	37
(%)	27.0%	43.2%	16.2%	8.1%	0.0%	5.4%	100.0%

(付問) あなたは、その保育目標や保育方針は賛同できるものだと思いますか。	共感できる	まあ共感できる	どちらともいえない	あまり共感できない	まったく共感できない	無回答	計
	21	7	0	0	0	0	28
	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

■保育園のサービス内容について

問2 お子さんが入園する時の状況について

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答	計
見学の受け入れ方については	22	12	0	0	2	1	37
	59.5%	32.4%	0.0%	0.0%	5.4%	2.7%	100.0%
その他 ・見学していない・見学していない							
入園前の見学や説明など、園からの情報提供については	24	11	0	0	1	1	37
	64.9%	29.7%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	100.0%
その他 ・おぼえていない							
園の目標や方針についての説明については	24	11	0	0	1	1	37
	64.9%	29.7%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	100.0%
その他 ・おぼえていない							
入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については	17	14	2	0	2	2	37
	45.9%	37.8%	5.4%	0.0%	5.4%	5.4%	100.0%
その他 ・おぼえていない							
保育園での1日の過ごし方についての説明には	21	9	4	0	2	1	37
	56.8%	24.3%	10.8%	0.0%	5.4%	2.7%	100.0%
その他 ・夜寝なくなるので昼寝をやめてほしい・おぼえていない							
費用やきまりに関する説明については (入園後に食い違いがなかったかを含めて)	18	15	3	0	0	1	37
	48.6%	40.5%	8.1%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							

問3 保育や行事の年間計画について

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	無回答	計
年間の保育や行事の説明については	17	16	3	0	0	1	37
	45.9%	43.2%	8.1%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては	14	16	4	0	2	1	37
	37.8%	43.2%	10.8%	0.0%	5.4%	2.7%	100.0%
その他 ・要望をだしたことがないので ・要望出していないので不明							

問4 日常の保育内容について

「遊び」について	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	無回答	計
クラスの活動や遊びについては (お子さんが満足しているかなど)	23	13	1	0	0	0	37
	62.2%	35.1%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他							
子どもが戸外遊びを十分しているかについては	24	12	0	0	0	1	37
	64.9%	32.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
園のおもちゃや教材については (お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)	21	14	1	0	0	1	37
	56.8%	37.8%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については	26	11	0	0	0	0	37
	70.3%	29.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他							
遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては	23	13	0	0	0	1	37
	62.2%	35.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては	21	13	1	0	1	1	37
	56.8%	35.1%	2.7%	0.0%	2.7%	2.7%	100.0%
その他 ・わからない							

「生活」について	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	無回答	計
給食の献立内容については	23	9	3	1	0	1	37
	62.2%	24.3%	8.1%	2.7%	0.0%	2.7%	100.0%
	その他						
お子さんが給食を楽しんでいるかについては	18	16	0	0	1	2	37
	48.6%	43.2%	0.0%	0.0%	2.7%	5.4%	100.0%
	その他 ・様子がわからない						
基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては	18	17	0	0	0	2	37
	48.6%	45.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	100.0%
	その他						
昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては	19	10	5	0	1	2	37
	51.4%	27.0%	13.5%	0.0%	2.7%	5.4%	100.0%
	その他 ・よく分からない						
おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては	17	11	2	0	4	3	37
	45.9%	29.7%	5.4%	0.0%	10.8%	8.1%	100.0%
	その他 ・まだやってない ・1オクラスなので不明 ・入園時すでにおむつしてません						
お子さんの体調への気配りについては	23	11	2	0	0	1	37
	62.2%	29.7%	5.4%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
	その他						
保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には	21	9	3	3	0	1	37
	56.8%	24.3%	8.1%	8.1%	0.0%	2.7%	100.0%
	その他						

#### 問5 保育園の快適さや安全対策などについて

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	無回答	計
施設設備については	11	19	6	0	0	1	37
	29.7%	51.4%	16.2%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
	その他						
お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについては	18	15	1	0	1	2	37
	48.6%	40.5%	2.7%	0.0%	2.7%	5.4%	100.0%
	その他 ・よくわからない						
外部からの不審者侵入を防ぐ対策については	13	17	5	0	0	2	37
	35.1%	45.9%	13.5%	0.0%	0.0%	5.4%	100.0%
	その他						
感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については	15	19	1	0	0	2	37
	40.5%	51.4%	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%	100.0%
	その他						

問6 園と保護者との連携・交流についてうかがいます。

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	無回答	計
保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については	14	19	3	0	0	1	37
	37.8%	51.4%	8.1%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については	18	18	1	0	0	0	37
	48.6%	48.6%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
その他							
園の行事の開催日や時間帯への配慮については	18	14	2	1	1	1	37
	48.6%	37.8%	5.4%	2.7%	2.7%	2.7%	100.0%
その他 ・親が参加する行事はまだないので不明							
送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については	17	15	3	1	0	1	37
	45.9%	40.5%	8.1%	2.7%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
お子さんに関する重要な情報の連絡体制については	17	13	4	1	1	1	37
	45.9%	35.1%	10.8%	2.7%	2.7%	2.7%	100.0%
その他							
保護者からの相談事への対応には	19	12	3	2	0	1	37
	51.4%	32.4%	8.1%	5.4%	0.0%	2.7%	100.0%
その他							
開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については	14	15	3	3	1	1	37
	37.8%	40.5%	8.1%	8.1%	2.7%	2.7%	100.0%
その他 ・あまりそういう時がないので分からない							

問7 職員の対応についてうかがいます。

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	無回答	計
あなたのお子さんが大切に されているかについては	20	15	1	0	1	0	37
	54.1%	40.5%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	100.0%
	その他 ・見ていない部分は不明 ・不明						
あなたのお子さんが保育園 生活を楽しんでいるかにつ いては	22	14	1	0	0	0	37
	59.5%	37.8%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他						
アレルギーのあるお子さん や障害のあるお子さんへの 配慮については	20	13	1	1	2	0	37
	54.1%	35.1%	2.7%	2.7%	5.4%	0.0%	100.0%
	その他 ・よくわからない ・不明						
話しやすい雰囲気、態度で あるかどうかについては	19	15	2	0	0	1	37
	51.4%	40.5%	5.4%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
	その他						
意見や要望への対応につい ては	17	15	3	1	1	0	37
	45.9%	40.5%	8.1%	2.7%	2.7%	0.0%	100.0%
	その他						

問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか。

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	無回答	—	計
総合満足度は	22	11	3	0	1		37
	59.5%	29.7%	8.1%	0.0%	2.7%		100.0%

# 利用者アンケート集計結果（グラフ表示）

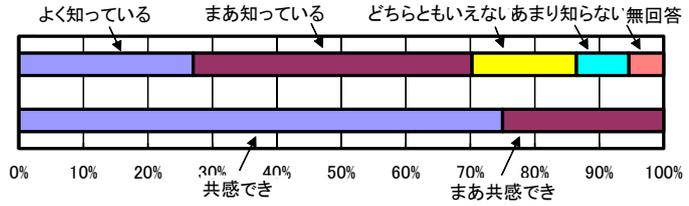
調査対象保育園： 川井宿保育園

## ■ 保育園の基本理念や基本方針について

### 問1

あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか

あなたは、その保育目標や保育方針は  
賛同できるものだと思いますか



## ■ 保育園のサービス内容について

### 問2 お子さんが入園する時の状況について

見学の受け入れ方について

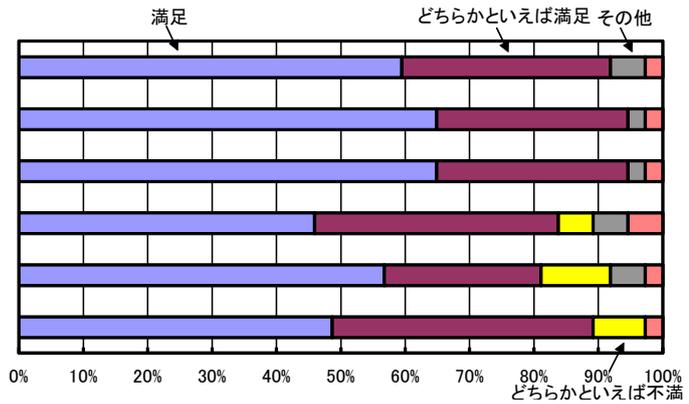
入園前の見学や説明など、園からの情報提供について

園の目標や方針についての説明には

入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを

保育園での1日の過ごし方についての説明には

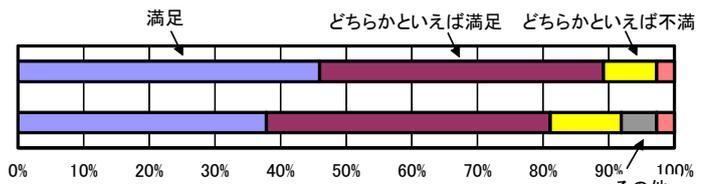
費用やきまりに関する説明については  
(入園後に食い違いがなかったかを含めて)



### 問3 保育や行事の年間計画について

年間の保育や行事についての説明には

年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては



### 問4 日常の保育内容について

#### 「遊び」について

クラスの活動や遊びについては

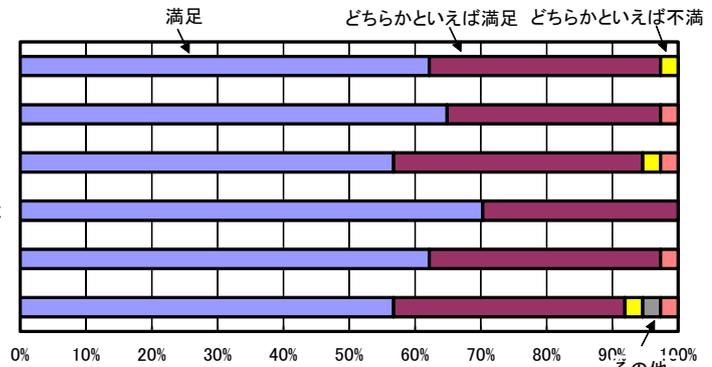
子どもが戸外遊びを十分しているかについては

園のおもちゃや教材については(お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)

自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については

遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もてているかについては

遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては



#### 「生活」について

給食の献立内容については

お子さんが給食を楽しんでいるかについては

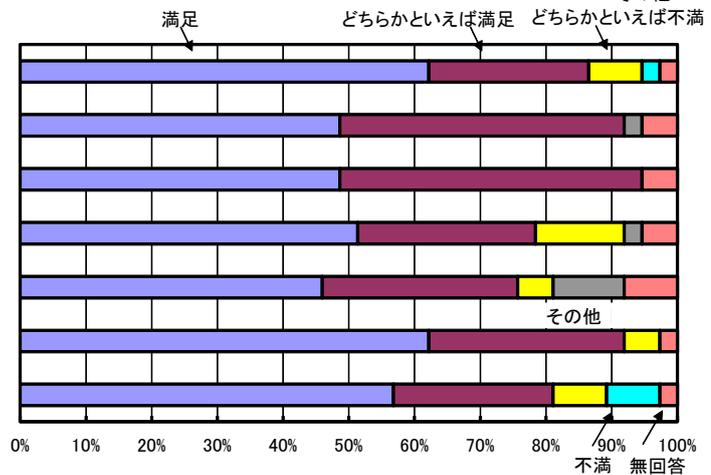
基本的な生活習慣(衣類の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては

昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては

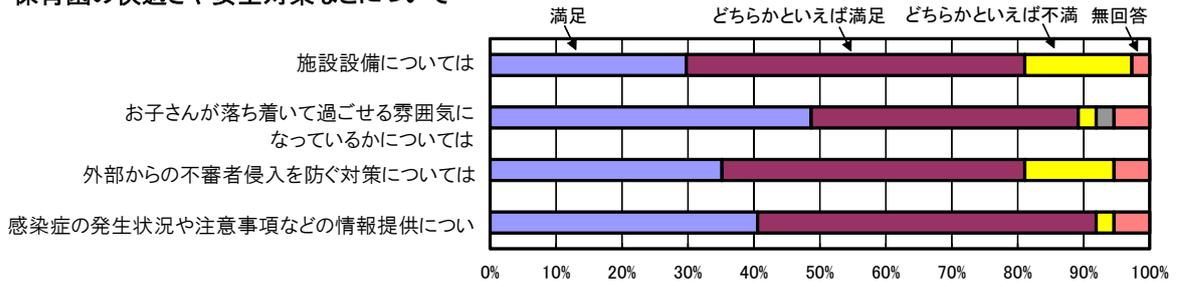
おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては

お子さんの体調への気配りにについては

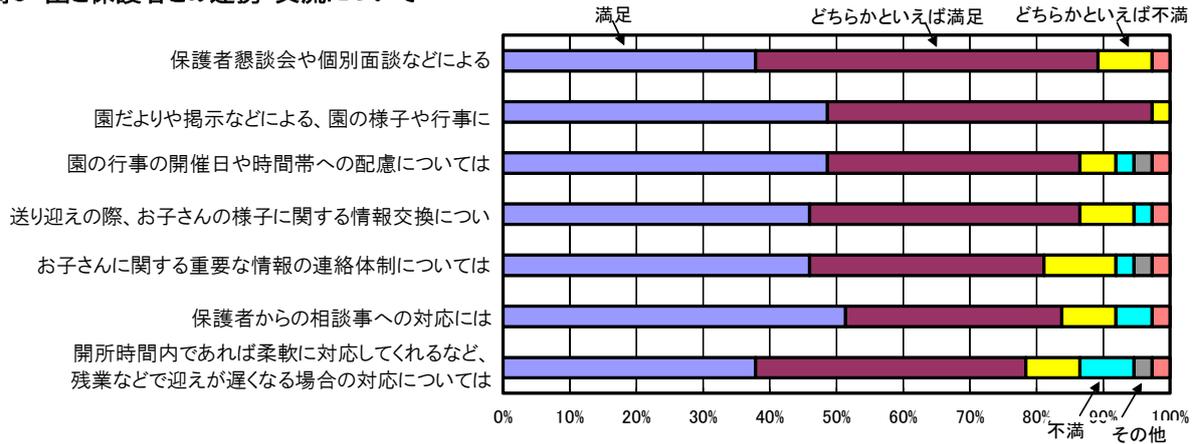
保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には



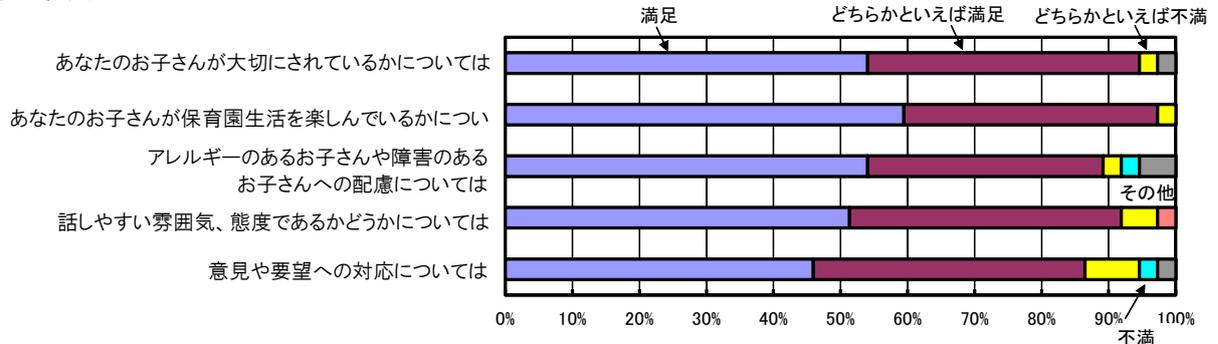
問5 保育園の快適さや安全対策などについて



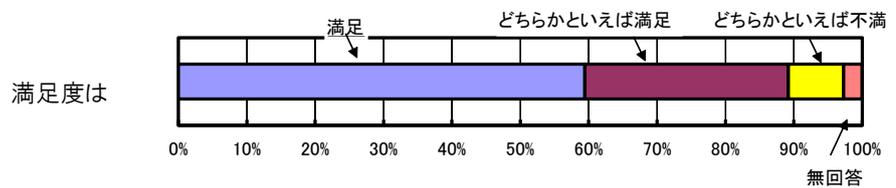
問6 園と保護者との連携・交流について



問7 職員の対応について



問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足しています



評価結果より（優れている点の特徴）

- 保育環境を整え、主体性を尊重した保育を実践している。
- 恵まれた自然環境を生かし、園外活動を積極的に取り入れている。
- 身近な小動物の飼育観察、栽培から食育へつなげる体験をしている
- 地域との交流、多世代間の交流により貴重な経験を積んでいる。

川井宿保育園の評価結果の“まとめ”

（子どもの姿）

アンケート結果より

保護者の総合的な満足度が高い（89.2%）

- 自然に触れたり、地域に関わる園外活動に満足している。
- 子どもが戸外遊びを十分していることに満足している。
- 給食の調理や給食を楽しむことについて満足している。

（職員の支え）

○職員間の連携が密接である

- ・毎日の職員ミーティングと情報の共有
- ・保育士・調理員・嘱託職員・アルバイト職員の日々の相互連携
- ・日常の顔の見えるコミュニケーション

○園活動の連携がとれている

- ・園行事（誕生会・お楽しみ会）分担と協働（非正規職員も主役のプラン作り）
- ・四つ葉の「園ロゴマーク」による連帯感
- ・栽培活動と食育活動の一体的な取り組み
- ・プロジェクト活動による連携・保育力UP
- ・地域子育て支援（誕生会の交流）の実施

（保護者の支え）

○保護者との連携に努めている

- ・嘱託福祉員の担任制による保護者との意思疎通、情報の共有
- ・いつでも受付の一日保育士体験による保育参加（乳児には変装した姿で）

★保護者の声

- ・懇談会や個人面談など話し合いの機会に要望がある
- ・年間行事や施設設備への要望がある

★改善・工夫を期待

- ・民間園移管における関係者への丁寧な説明やスムーズな引継ぎ

## 第三者評価を受けてのコメント

まずは第三者評価で、川井宿保育園の保育で大切にしているところ「子どもの主体性を尊重する」を見ていただき、とても良く評価していただけたことに感謝しております。

恵まれた環境を生かした中で、保育士は子どもたちの思いや考えを受け止め、イメージを形にしてあげたり、したいあそびを存分に楽しんだりできるように、子どもの主体性を尊重し日々保育を行っています。そして「保育園楽しい」「保育園好き」と感じてもらえることで、保護者からの信頼にも繋がっているのではないかと思います。

また自然を生かして園外保育に行ったり、栽培・食育活動なども保護者の満足度、評価共に高く、これからも自信をもって取り組んでいきたいと思いました。

そして川井宿保育園のこれからの課題ですが、民間移管を行うにあたり、今まで保育士たちが大切にしてきた「子ども主体の保育」をしっかり引継ぎ、子どもたちも保護者の方にも不安のないように進めていこうと思います。

職員全員、自己評価票をもとに、自分たちの保育を見直すとても良い機会になりました。ありがとうございました。